



報道関係各位

通常非公開の剥製コレクションをバーチャル展示

THE WILDLIFE MUSEUM

～ヨシモトコレクション VR～

国立科学博物館（館長：林 良博）は、標本収蔵庫に収蔵されている非公開の貴重なコレクションを、ご自宅からお楽しみいただけるように VR 博物館として公開いたします。

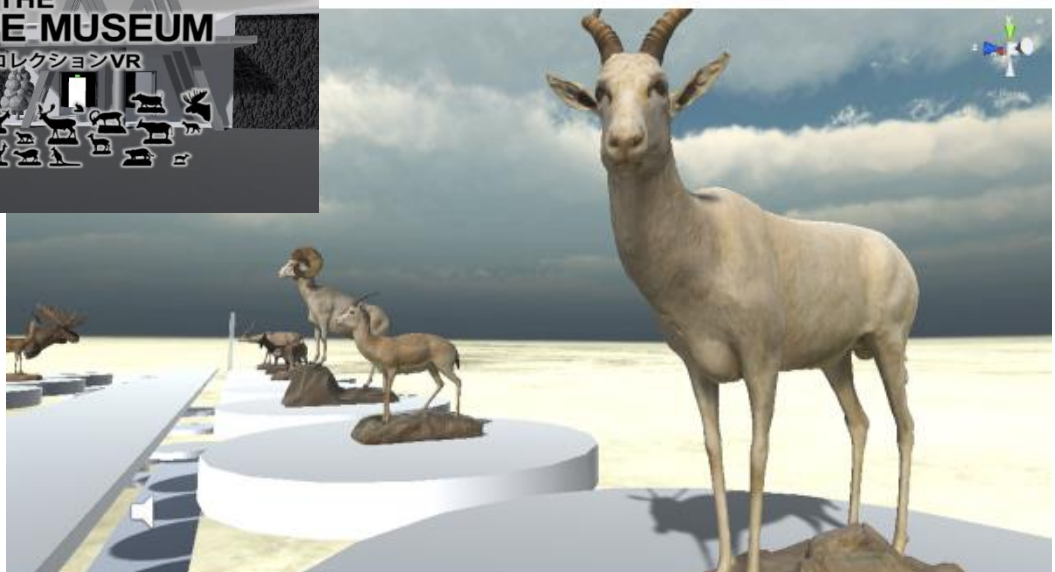
幻の「WILDLIFE MUSEUM」を VR 空間に再現（配信時間：30日14時）

国立科学博物館 地球館 3F 展示室「大地を駆ける生命」は、多くの哺乳類の剥製が立ち並ぶ人気の展示です。その剥製の大半は、ハワイの実業家、故ワトソン T. ヨシモト氏（1909～2004）より寄贈された約 400 点の「ヨシモトコレクション」の一部です。上野に展示されていない剥製は、通常は国立科学博物館筑波地区標本収蔵庫に収蔵されていて非公開となっています。

このたび、これらの非公開の剥製を自由に見学していただける VR 博物館が完成しました。この VR 博物館は、ヨシモト氏が 1992 年に開館した幻の私設博物館「WILDLIFE MUSEUM」をイメージして VR 空間に再現しました。

（公開 URL）<https://www.kahaku.go.jp/3dmuseum/yoshimoto-vr/>

※「THE WILDLIFE MUSEUM」は、PC の Web ブラウザまたは VR ゴーグルでご覧いただくことができます。（スマートフォンやタブレットには対応していません。）詳しい動作条件等はホームページでご確認ください。



▲THE WILDLIFE MUSEUM のタイトル画面と外観とバーチャル展示室
（本リリースの写真は開発中の画面であり、変更することがあります。）

VR博物館の外観は、1992年にヨシモト氏が私費を投じて開館した私設博物館「WILDLIFE MUSEUM」そのもののイメージを完全に再現しました。

建物内部に入ると、広大なバーチャル空間が開けていて、剥製がたくさん並んでいます。

VR展示だから、実際の博物館の展示室では不可能なほど、目前まで近寄って、好きな角度から動物たちの体をじっくり観察出来ます。3Dビュー+VR映像で、好きなだけ自由にお楽しみいただくことができます。



▲1992年にハワイにあった実際の「WILDLIFE MUSEUM」の外観



▲広大なバーチャル空間に24体の動物剥製が展示されています。



▲VRゴーグルで見たアルガリの剥製のイメージ。近づいてみると標本ラベルが表示されます。

ヨシモト氏が博物館を作るまでの自伝的な物語など、剥製の世界を理解して楽しむための解説も充実しています。

今回、公開する剥製は24体です。これまで上野本館の常設展には展示されていない剥製がほとんどです。

今後、順次、新しい剥製を追加していく予定です。



▲ナイトモードではライトで照らしながら観察します。迫力満点のナイトミュージアムです。

■THE WILDLIFE MUSEUMに展示する剥製

アイベックス、アフリカスイギュウ、アルガリ、イボイノシシ、オリビカラカル、カンジキウサギ、キルクディクディク、サーバル、サバンナダイカー、ジェレヌク、シタツンガ、スナイロワラビー、セグロジャッカル、セスジダイカー、ダマジカ、ニルガイ、ハーテビースト（全身、頭部）、ピューマ、ブレスボック、ヘラジカ、モウコガゼル、ヤギ（和名 50音順）

問合せ先：国立科学博物館 科学系博物館イノベーションセンター
マーケティング・コンテンツグループ
担当：中島、岩崎、倉島
〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20
TEL：03-5814-9158、E-mail：xr-contents@kahaku.go.jp

◎当館では公式SNSよりさまざまな情報を発信中です。

Facebook (<https://www.facebook.com/NationalMuseumofNatureandScience/>)

Twitter (https://twitter.com/museum_kahaku)

Instagram (https://www.instagram.com/kahaku_nmns/)